

シンポジウム「人生100年時代を見据えた 運動の生活カルチャー化への挑戦」

実施概要

■日時 2018年6月8日（金）16：20～18：05

■会場 大阪商工会議所 7F国際会議場

■来場者数 200名

■内容

- 開会の挨拶 木南英紀（順天堂大学・学長特別補佐）
- 成果発表 （1）スマートウェア事業における課題と今後の展望
（清水祐輔・東洋紡(株)、小林達矢・オムロンヘルスケア(株)）
（2）空間シェアリング事業における課題と今後の展望
（西浦敬信・立命館大学）
（3）医学・スポーツ健康科学に基づくロコモ予防への取組み
（内藤久士、濱田千江子・順天堂大学）
- トークセッション 人生100年時代を見据えた運動の生活カルチャー化
への挑戦（進行 橘由里香・立命館大学）
（小林達矢・オムロンヘルスケア(株)、高野修一・東急不動産
ホールディングス(株)、沢田秀司・順天堂大学、岡田志麻・
立命館大学）
- 閉会の挨拶 伊坂忠夫（立命館大学・教授）

展示・体験会 スマートウェア、超指向性スピーカー・立命館大学拠点
ロコモ度診断、アンチロコモサプリ・順天堂大学拠点



開会挨拶



成果発表（順天堂拠点）



閉会挨拶



トークセッション



ロコモ度診断



アンチロコモサプリ



スマートウェア